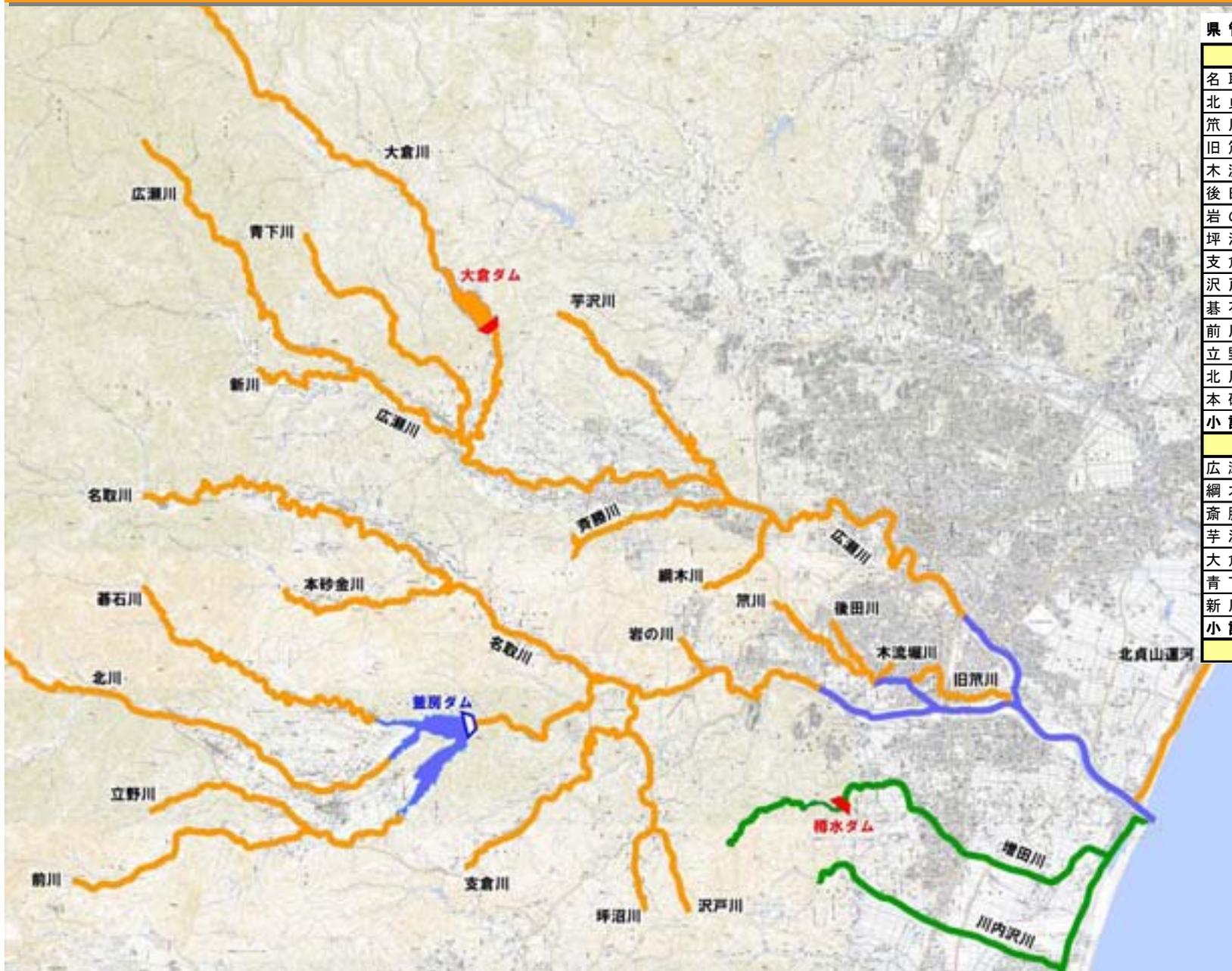


## 名取川・広瀬川指定区間における現状について

1. 名取川水系における県管理区間の河川
2. 過去の浸水被害
3. これまでの主な治水対策
4. 指定区間河川の現在の治水安全度
5. 広瀬川の現状
6. 大倉ダムの現状
7. 名取川の現状
8. 名取川・広瀬川の水利用状況
9. 広瀬川の流況
10. 名取川・広瀬川の水質の現状
11. 名取川・広瀬川の自然環境
12. 名取川・広瀬川の利活用状況
13. 広瀬川における取り組み

# 1. 名取川水系における県管理区間の河川



県管理区間延長(指定区間)

名取川筋	延長(m)
名取川	30,043
北貞山運河	6,100
策川	3,700
旧策川	5,150
木流堀川	1,320
後田川	2,200
岩の川	1,550
坪沼川	10,000
支倉川	9,200
沢戸川	4,000
基石川	18,816
前川	12,427
立野川	6,263
北川	20,308
本砂金川	6,436
<b>小計</b>	<b>137,513</b>
広瀬川筋	延長(m)
広瀬川	36,135
網木川	2,750
斎勝川	7,409
芋沢川	8,000
大倉川	19,636
青下川	7,600
新川	4,690
<b>小計</b>	<b>86,220</b>
<b>合計</b>	<b>223,733</b>

凡例	
	: 国管理区間
	: 県管理区間
	: 別途、増田川圏域 河川整備で検討
	: 国管理ダム
	: 県管理ダム

## 2. 過去の浸水被害

名取川、広瀬川では、昭和19年、22年、23年、25年と立て続けて洪水被害が発生した。

近年では昭和61年8月6日の台風10号による豪雨において、仙台での降り始めからの雨量が400mmを超え大きな浸水被害を及ぼした。

昭和25年8月洪水(広瀬川宮沢橋流出)



昭和25年8月洪水(広瀬川愛宕橋上流)

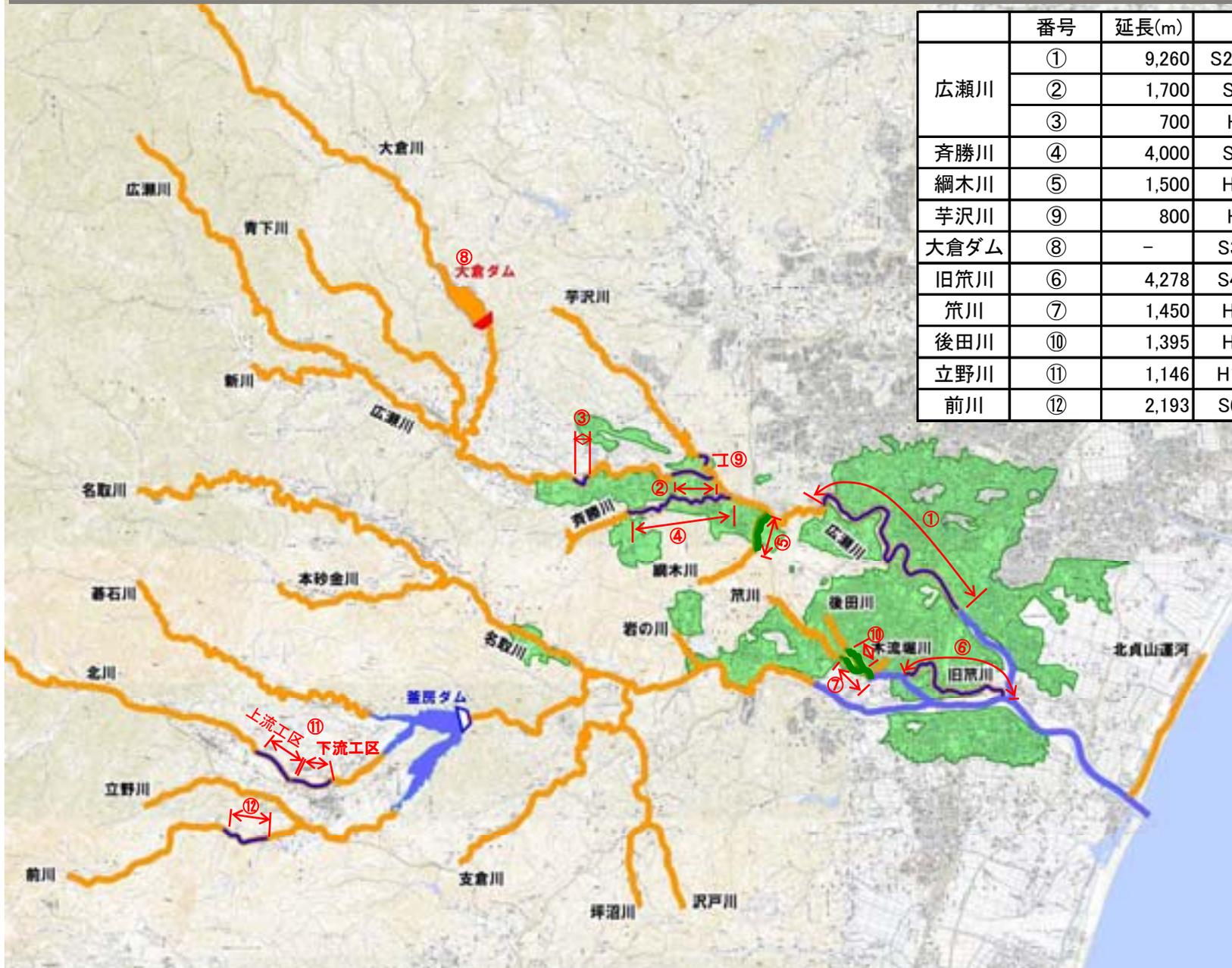


昭和61年8月洪水(仙台市立病院前)



昭和61年8月洪水による浸水域

# 3. これまでの主な治水対策



	番号	延長(m)	期間	事業名	事業主
広瀬川	①	9,260	S25~S30代	災害合併	宮城県
	②	1,700	S59~H5	小規模	宮城県
	③	700	H4~H9	局部改良	宮城県
斉勝川	④	4,000	S62~H1	宅間促進	宮城県
綱木川	⑤	1,500	H3~H10	都市基盤	仙台市
芋沢川	⑨	800	H5~H9	局部改良	宮城県
大倉ダム	⑧	-	S33~S36	総合開発	旧建設省
旧笹川	⑥	4,278	S44~H11	小規模	宮城県
笹川	⑦	1,450	H1~H22	都市基盤	仙台市
後田川	⑩	1,395	H1~H36	都市基盤	仙台市
立野川	⑪	1,146	H11~H13	災害関連	宮城県
前川	⑫	2,193	S61~S63	災害関連	宮城県

**凡例**

- : 国管理区間
- : 県管理区間
- : 別途、増田川圏域  
河川整備で検討
- ▭ : 国管理ダム
- ▴ : 県管理ダム
- ▭ : 仙台市下水道  
雨水排水区域

# これまでの主な治水対策： 広瀬川 本川

## ① 広瀬橋 ~ 牛越橋

宮沢橋下流

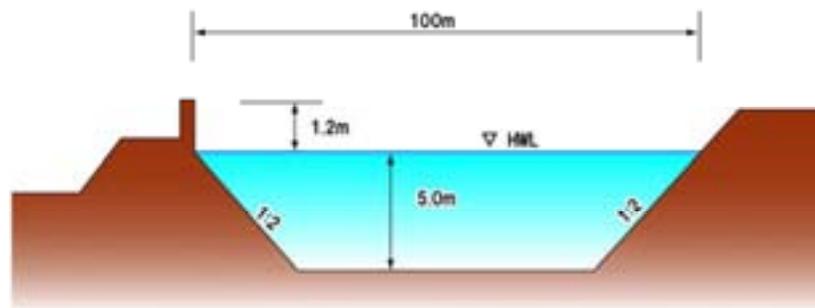
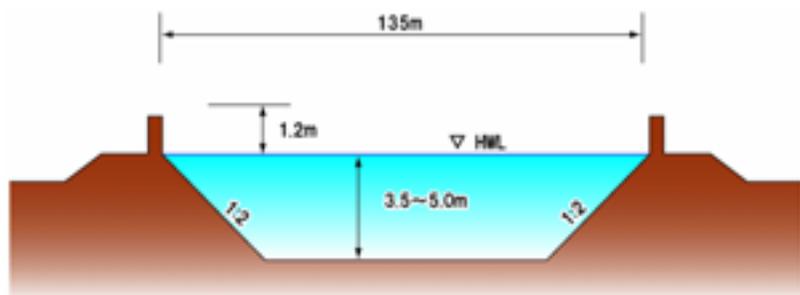


計画流量: 2,500m<sup>3</sup>/s

大橋下流



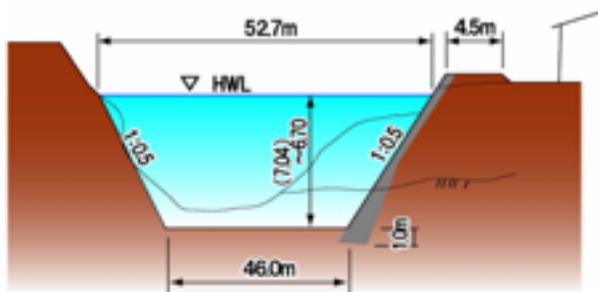
計画流量: 2,500m<sup>3</sup>/s



# これまでの主な治水対策： 広瀬川 本川

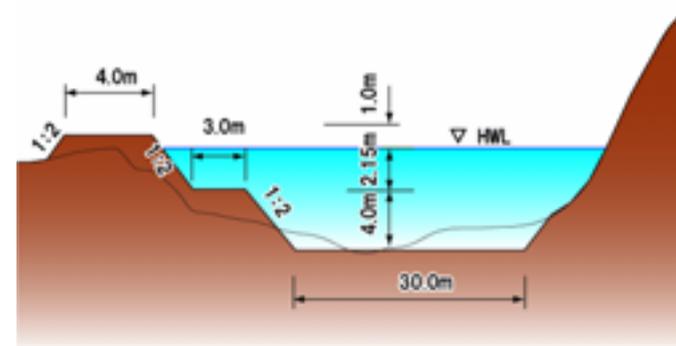
## ②芋沢川合流点上流

計画流量: 1,600m<sup>3</sup>/s



## ③鳴合橋下流

計画流量: 1,350m<sup>3</sup>/s



# これまでの主な治水対策： 広瀬川支川齊勝川・綱木川

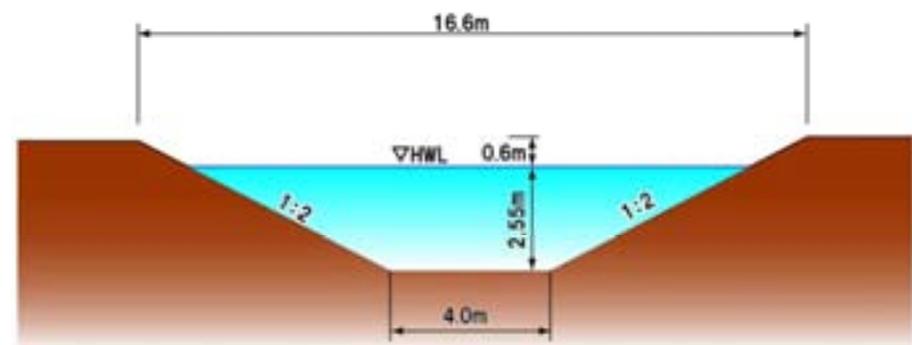
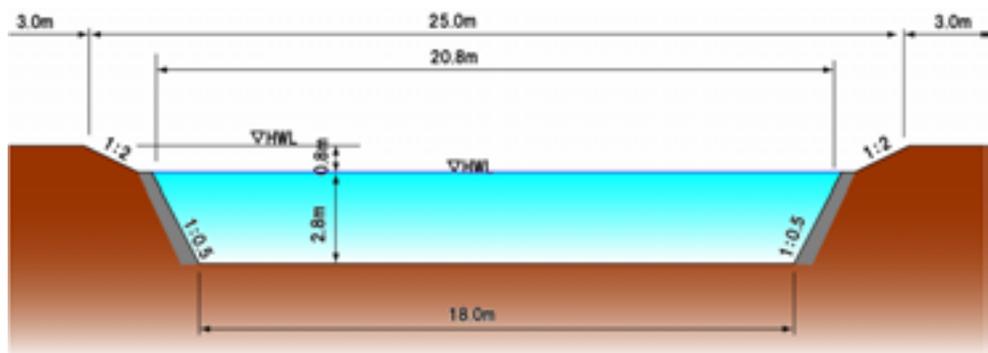
## ④ 齊勝川

計画流量: 250m<sup>3</sup>/s



## ⑤ 綱木川

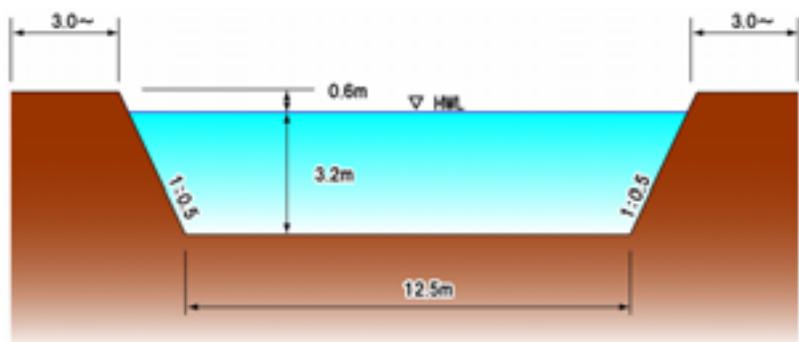
計画流量: 100m<sup>3</sup>/s



# これまでの主な治水対策：旧策川・策川

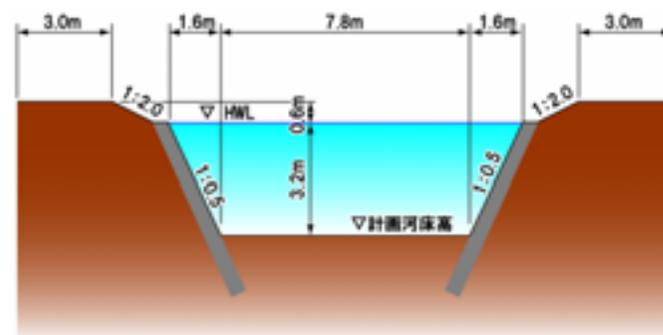
⑥旧策川

計画流量: 100m<sup>3</sup>/s



⑦策川上流

計画流量: 120m<sup>3</sup>/s



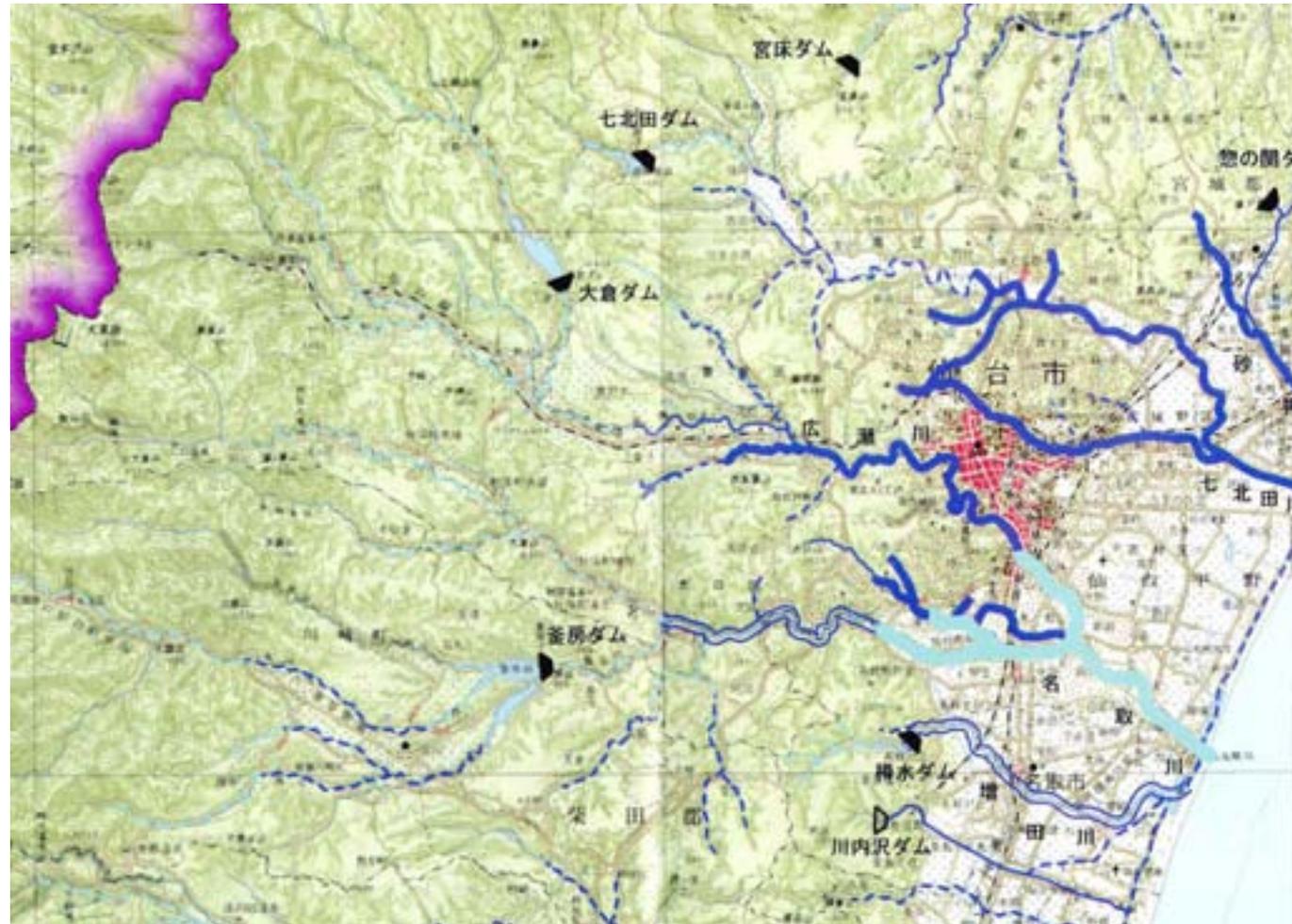
# これまでの主な治水対策：大倉ダム(広瀬川支川大倉川上流)

⑧大倉ダム



ダム名	大倉ダム
型式	アーチ型コンクリートダム
目的	洪水調節、かんがい、上水道、工業用水、発電
堤高	河谷 82m 台地 42m
堤頂長	323m
堤体積	226,000 m <sup>3</sup>
非越流部標高	EL 272m
越流設備	クレストローラゲート 高8.86m×幅7.55m 4門
流域面積	88.5 km <sup>2</sup>
湛水面積	1.6 km <sup>2</sup>
有効貯水量	25,000,000 m <sup>3</sup>
常時満水位	270.60 m

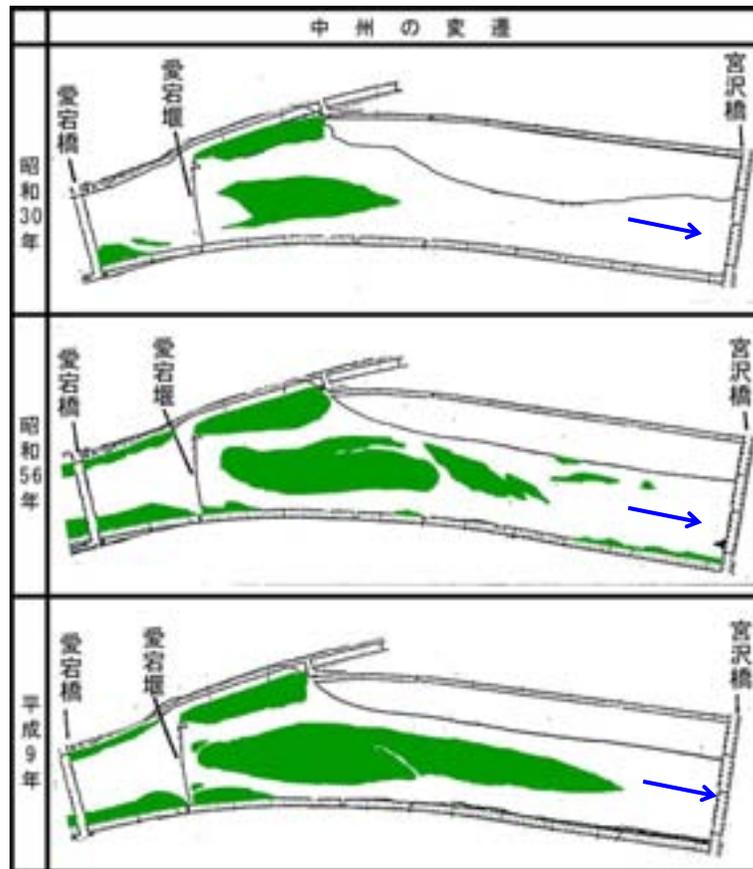
## 4. 指定区間河川の現在の治水安全度



凡例						
治水安全度	~1/5もしくは未改修	1/5~1/10	1/10~1/30	1/30~1/50	改修区間外	国の管理区間

## 5. 広瀬川の現状(中州・寄州の堆積、樹林化)

- ・広瀬川の指定区間では、広瀬橋～牛越橋上流区間の市街地区間において、治水安全度が不足している。
- ・その原因の一つとして、河道内の中州・寄州が年々肥大化し、さらにその上に樹木が繁茂していることが挙げられる。



愛宕堰下流の中州の発達状況



現在の愛宕堰下流中州

## 5. 広瀬川の現状(護岸・堤防の劣化)

・広瀬橋から牛越橋上流までの現存の堤防や護岸は昭和30年代に整備されたものであるため、劣化が激しい箇所も見られる。



堤防の損傷・劣化(広瀬橋上流)



堤防の損傷・劣化(花壇自動車学校前)

## 5. 広瀬川の現状（侵食・風化による崖地崩壊の可能性）

- ・広瀬川では、河岸沿いに崖地が切り立つ箇所が多く、流水の侵食や風化の影響により崖地の崩壊の可能性が危惧される箇所も確認されている。



愛宕大橋上流 土樋地区



県立工業高校対岸の向山地区

## 6. 大倉ダム of 現状

- ・大倉ダムは、昭和22年のカスリン、昭和23年のアイオン両台風、昭和25年8月の出水と相次ぐ大洪水に見舞われたことによる洪水の制御、及び仙台市を中心とした水資源の総合的開発を目的に昭和36年にダブルアーチ式コンクリートダムとして完成した。
- ・現在も、治水・利水・環境面において大きな役割を果たしているが、施設等の老朽化が進んでいる。



大倉ダム



操作バルブ



監査廊内漏水測定器



操作卓

## 7. 名取川の現状

- ・名取川の指定区間においては、山間を流れる原始河川の区間が多く、治水上問題となるような箇所はほとんどない。



赤石橋より下流を望む



秋保温泉 湯の橋より下流を望む

## 8. 名取川・広瀬川の水利用状況

名取川・広瀬川では、ダムや堰から取水して、下記のような多様な水利用が行われている。

- ①大倉発電所・三居沢発電所等での発電用水
- ②仙台圏への工業用水の供給
- ③仙台市・名取市・岩沼市へのかんがい用水の供給
- ④仙台市・塩竈市内への水道用水の供給



大倉ダム(広瀬川支川大倉川)



四ッ谷堰  
(広瀬川)



青下ダム(広瀬川支川青下川)



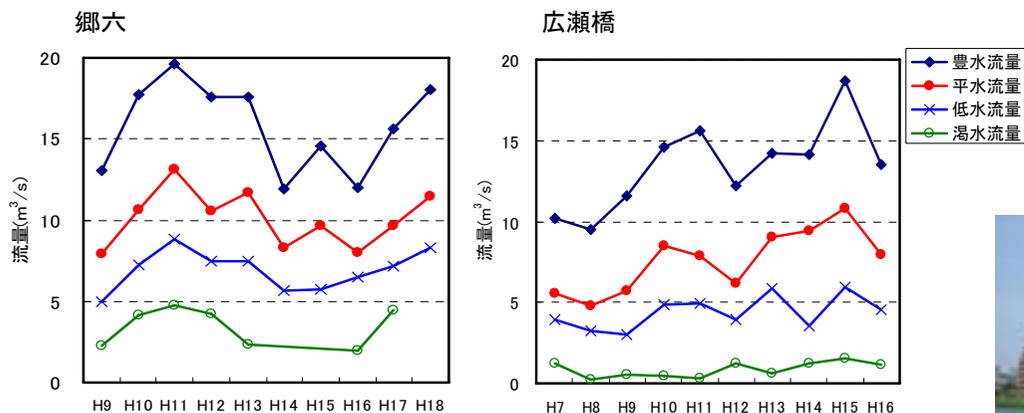
愛宕堰(広瀬川)



郡山堰(広瀬川)

# 9. 広瀬川の流況

- ・広瀬川の流況は、過去10年平均値で見ると、豊水流量では郷六地点で15.77m<sup>3</sup>/s、広瀬橋地点で13.43m<sup>3</sup>/sであり、渇水流量では、郷六地点で3.46m<sup>3</sup>/s、広瀬橋地点で0.85m<sup>3</sup>/sとなっている。
- ・広瀬川では、多くの取水堰により河川から取水を行っているため、減水区間が生じ、瀬切れやアユをはじめとした魚の大量死がしばしば発生している。



郷六地点下流



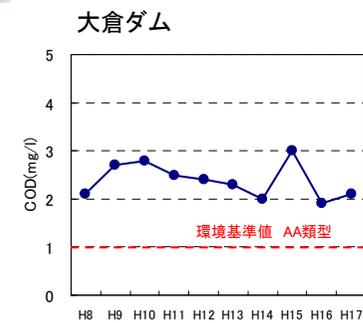
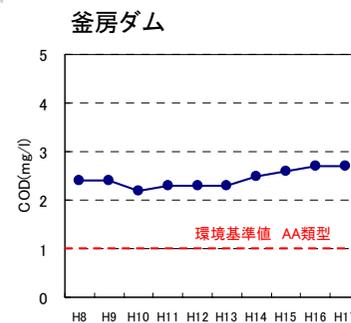
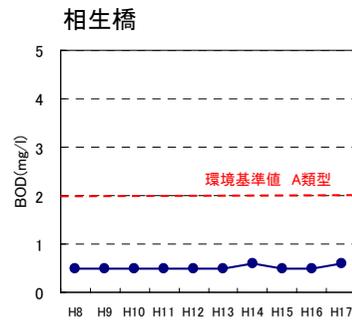
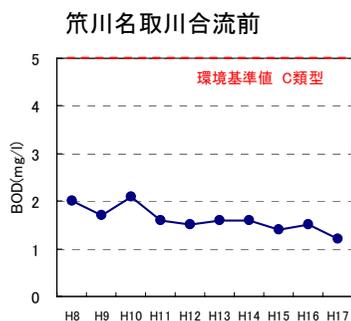
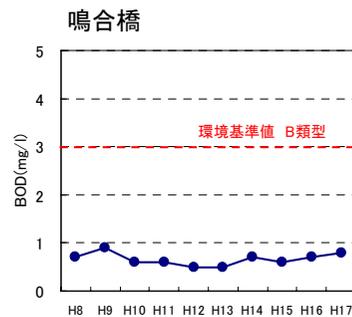
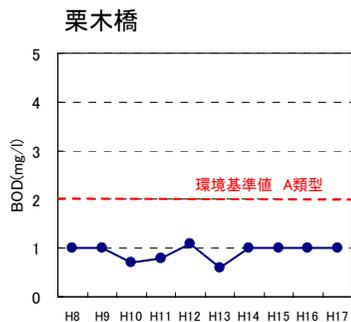
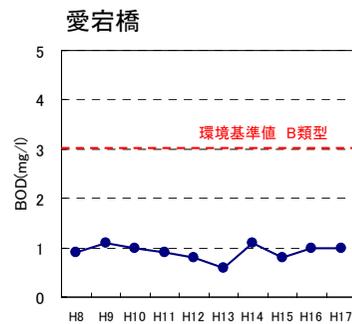
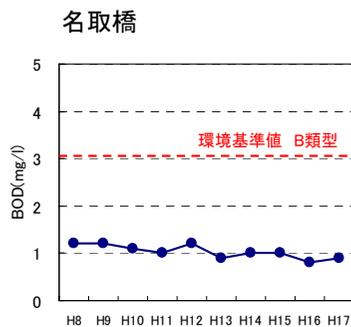
広瀬橋地点



郡山堰(渇水時)

# 10. 名取川・広瀬川の水質の現状

- ・名取川・広瀬川の水質は、環境基準ではAA類型～C類型に指定されており、ほとんどの箇所環境基準を満足している。ただし、釜房ダム、大倉ダムでは環境基準を上回っている。
- ・釜房ダムでは、湖沼水質保全特別措置法(湖沼法)に基づき、「釜房ダム貯水池に係わる湖沼水質保全計画」を策定し、下水道の整備、家畜ふん尿の適正処理等ダム湖上流の総合的な水質保全対策事業を実施している。



# 11. 名取川・広瀬川の自然環境(その1)

・広瀬川の広瀬橋～牛越橋上流間は、都市部を流れる河川でありながら、河道内に多くの樹木が繁茂し、野鳥を中心とした多くの動物の生息が確認されている。



愛宕堰下流の中州



中州で休息する野鳥



オシドリ



カワセミ



澱橋上流の寄州



カジカガエル



カルガモ



ゴイサギ

## 11. 名取川・広瀬川の自然環境(その2)

- ・名取川・広瀬川には、郡山堰(広瀬川)や愛宕堰(広瀬川)といった固定堰が設置されているため、アユを始めとした魚類の遡上が阻害されている。
- ・これら固定堰には魚道が設置されているものもあるが、機能が十分ではなく、改修等の対策が必要である。



アユ



愛宕堰(広瀬川)



郡山堰(広瀬川)



赤石橋上流の茂庭発電所取水口(名取川)

## 11. 名取川・広瀬川の自然環境(その3)

- ・名取川・広瀬川上流部は豊かな自然環境に囲まれた渓谷景観となっている。
- ・秋保大滝は、「日本の滝100選」に選定され、二口溪谷の「姉妹滝」は国の天然記念物に指定されている。
- ・磊々峡は秋保温泉湯元付近にある渓谷で、周辺にはホテル・温泉等の観光施設が多く立ち並んでいる。



秋保大滝



磊々峡



鳳鳴四十八滝



二口溪谷



## 12. 名取川・広瀬川の利活用状況(その1)

- ・名取川・広瀬川では、様々なイベントが行われており、市民からも親しまれている河川である。
- ・河川愛護会やNPOの活動が盛んであるとともに、県と地域住民団体が連携したスマイルサポーター制度も取り入れられている。

### イベント



夏の風物詩～灯籠流し



秋の風物詩～芋煮会

### NPO活動



広瀬川1万人プロジェクト～齊河川清掃



政宗さんの川狩り～鮎のつかみ取り



郡山堰の仮設魚道設置  
(NPOとの連携事業)

### スマイルリバーサポーター

県と地域住民団体等が連携した河川愛護活動



ニッカウキスキー(株)仙台工場による  
新川の河川清掃活動



イメージキャラクター レビアちゃん

## 12. 名取川・広瀬川の利活用状況(その2)

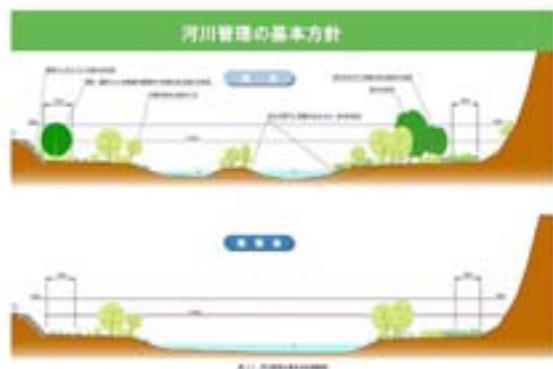
### 平成19年6月から11月までに実施された広瀬川における市民・NPO等の活動状況

No.	実施日	活動名	団体名
1	6月3日	広瀬川 角五郎講習会	仙台市カヌー協会
2	6月3日	総天然色せんだい3	財団法人仙台市市民文化事業団
3	6月23日	広瀬川の流域を歩く	広瀬川市民会議
4	6月30日	ホタル観察会	NPO法人 広瀬川の清流を守る会
5	6月30日	新川ホタルの里「宵まつり」	青葉区ほたるの里づくり協議会
6	7月1日	アユ放流	広瀬名取川漁業協同組合
7	7月7日	レスキュー講習会	仙台市カヌー協会
8	7月29日	第138回公開観察会	自然観察指導員連絡会みやぎ
9	8月3日～8月5日	仙台笹舟プロジェクト2007	NPO法人 笹舟
10	8月4日	下水道フェア	仙台市建設局下水道管路部下水道計画課
11	8月5日	第38回仙台七夕花火祭	(社)仙台青年会議所
12	8月11日、8月22日	水と遊ぼう 水を知ろう	仙台市建設局下水道管路部下水道計画課
13	8月11日	水源の森工作ツアー	仙台市水道局総務課
14	8月17日～8月20日	大倉自然塾	大倉ふるさとセンター
15	8月18日	第8回「政宗さんの川狩り」	NPO法人 広瀬川の清流を守る会
16	8月20日	第18回広瀬川灯ろう流し	広瀬川灯ろう流し実行委員会
17	8月22日	大倉よもやま話「大倉蔵人(くらんど)」	大倉ふるさとセンター
18	8月25、26日	親子アウトドア合宿	泉総合運動場
19	9月1日	エンドレスサマーat大倉	大倉ふるさとセンター
20	9月23日	ノルディックウオーキング体験会	サンライフ
21	9月24日	蕃山の黒滝と水神めぐり	蕃山21の会
22	9月29日	河川清掃&体験試乗&市民総体&芋煮会	仙台市カヌー協会
23	9月29日	広瀬川1万人プロジェクト ～広瀬川一斉河川清掃～	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
24	9月30日	第1回「まち歩きツアーのガイドの極意を学ぼう!!」	宮城県教育委員会・NPO法人 都市デザインワークス
25	9月30日	Moon river cafe	株式会社リヴシー
26	10月6日	七郷学「七郷だからできるエコライフ」	七郷市民センター
27	10月7日	山歩きたんけん隊	大倉ふるさとセンター
28	10月13日	第2回 広瀬川の流域を歩く	広瀬川市民会議
29	10月13日	みやぎグリーンツーリズム	農協観光宮城支店
30	10月20日	水源の森スケッチツアー	仙台市水道局総務課
31	10月20日	第2回「まち歩きツアーのガイドになってみよう!!」	宮城県教育委員会・NPO法人 都市デザインワークス
32	10月5日・6日・12日、11月2日・9日・21日	広瀬川ワークショップ	宮城県仙台土木事務所
33	11月3日	2007わかばやし水の音、光のタベ	水都わかばやし区民の会
34	11月10日	歴史遺産ツアー 城下町仙臺 御譜代町を巡る	宮城県教育委員会・NPO法人 都市デザインワークス
35	6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日、11月4日	青葉山探鳥会	日本野鳥の会宮城県支部
36	6月10日、7月14日、8月5日・26日、9月15日・29日、10月7日、11月3日	広瀬川親子自然体験活動	NPO法人 水環境ネット東北

# 13. 広瀬川における取り組み(その1)

- ・広瀬川は地域住民の関心が非常に高い河川であるため、宮城県、仙台市では様々な取り組みが行われている。
- ・代表的なものとして、「広瀬川管理計画(宮城県)」「広瀬川創世プラン(仙台市)」の策定が挙げられるとともに、現在宮城県では地域住民が参加したワークショップ形式での川づくり方策検討を実施している。

## 広瀬川管理計画



### <問題点>

繁茂した樹木や発達した中州・寄州の問題点  
治水：洪水時の流水阻害による氾濫助長  
流木の橋梁や構造物等への影響  
州発達により流水方向が変わり対岸が侵食  
環境：外来種勢力拡大(在来種減少)  
繁茂した樹木による親水空間阻害

### <管理計画の策定>

沿川住民や学識経験者、NPO等で構成する協議会を設置(H14)し、樹木や中州・寄州の存置・除去区間など、適正な管理に向けた広瀬川管理計画を平成17年度に策定。

### <実施方針>

行政、NPO、住民等との協働による取組みを推進

工事实施 ⇨ モニタリング ⇨ 事後評価



現地での伐採範囲の確認



広瀬川管理フォーラム

## 13. 広瀬川における取り組み(その2)

ワークショップ等による住民参加型の川づくり(宮沢地区、澱地区環境整備ワークショップの例)



# 13. 広瀬川における取り組み(その3)

・堤防・護岸の劣化・損傷が激しい区間については、随時改修・補修工事を実施している。

## 堤防・護岸補修の例(大橋、霊屋橋)

大橋左岸



工事中の大橋下流左岸の堤防・護岸

霊屋橋右岸



修復・補修前の霊屋橋右岸堤防



修復・補修された大橋下流左岸の堤防・護岸



修復・補修された霊屋橋右岸の堤防